

学校給食センターへ 椎茸の寄贈がありました

10月26日、合同会社沖縄しいたけ田中（田中 末一郎代表）より、「地元で採れた椎茸を恩納村の子どもたちに食べてもらいたい」と恩納村産乾燥椎茸 10 kgの寄贈がありました。11月の学校給食で使用しました。



人権擁護に大きく貢献

沖縄県人権擁護委員制度創成 50 周年の記念式にて、これまで多年にわたり人権擁護委員としてご尽力された当山君子氏に感謝状が贈られました。

また、女性の翼 38 期県内セミナーにて本村推薦の金城尚子氏が参加したため、長浜村長へ報告を行いました。



恩納村立保育所職員ハブ対策講習会を実施

恩納村立保育所では、保育所施設内でのハブ等の捕獲が相次いだため、子どもたちの身を守るためハブ捕獲棒の整備をしました。また、一般財団法人沖縄県公衆衛生協会の高平事務局長を招いてハブ対策研修会を恩納保育所で実施しました。

研修会では、ハブの種類、生態、分布等の説明を受け、ハブ捕獲棒を実際に使い捕獲の練習が行われ、最後には保育所周辺のハブ対策の環境づくりの勉強会も行われました。

●ハブなどを発見したらまずは関係機関（警察署・役場等）へ連絡してください。



童話・お話・意見発表会

10月20日、恩納村童話・お話・意見発表会が開催されました。コロナ禍で中頭地区大会の中止が決まっていたが、「夏休み中も一生懸命に取り組んでくれた出演者に発表の舞台を設けたい」との思いで開催しました。

発表者は童話：末吉美璃愛さん（恩納小1年）、平井夏向さん（仲泊小1年）、永瀬なおさん（山田小2年）、お話：外間杏果さん（喜瀬武原小4年）、渡慶次瑤主くん（仲泊小4年）、古波蔵咲枝里さん（山田小6年）、意見：幸地ほたるさん（うんな中3年）、喜名祐水さん（うんな中3年）です。皆さん堂々としてとても素晴らしい発表でした。視聴された皆さんもとても感心していました。次年度は中頭大会、県大会で活躍できるよう期待しています。

